

TOSCANA WAY

トスカナウェイ マニュアル



MANUAL



シート接合部分



目地材は必ず充填してください

- ★トスカナウェイは、天然石の小片を丁寧に手作業で並べて、裏シートをつけた製品です。
接合部はどの辺もぴったりとかみ合うように出来ていますので、短時間で広い面積の施工が可能です。
- ★床仕上げ、壁仕上げ、屋外、室内の場所を問わず広くお使いいただけます。
また、大きなRであれば、曲面の壁にも施工が可能です。
- ★床材として用いる場合、必ず土間コンクリートを敷設した上に仕上げてください。
下地処理が不十分な場合、石が破損することもあります。
- ★シート毎の隙間を目立たなくする為にも、片側よりしっかりと詰めながら張り上げて下さい。
- ★目地材は必ず詰めてください。そのまま敷き込むだけですと破損の原因となります。
- ★シート端部を直線にカット処理する場合は、サンダー、タイルカッターなどを用いて切断して下さい。
- ★目地材の指定はありませんが、意匠的にはカラー目地材を推奨します。
その他、一般的なモルタル目地材、タイル目地材を利用して下さい。
- ★壁材として用いる場合、製品重量が重いので、エポキシ系等の接着剤を使い、下から張り上げるように施工して下さい。
シートがはがれてくる場合は、ラス釘などを併用して下さい。
住宅のカーポートにも使用出来ませんが、大型車、あるいは通行量の激しい部分には適していません。
- ★天然石のため、耐凍害仕様、極寒冷地仕様など、特別な対応は出来ていません。
冬期の凍結破損などの恐れがある地域での外部利用はご注意ください。
- ★石の深い色味をそのまま保持したい場合、シーラー材などを表面に塗布してください。指定品はありません。

